

日本の戯曲研修セミナー in 福岡 2022

木下順二を読む!

前期 オンライン

受講生募集

2022年7月3日(日)、8日(金)～10日(日)

- 7/3(日) 15:00～18:00 事前研修 戯曲読み合わせ
- 7/8(金) 19:00～21:30 イントロダクション 戯曲の全体像を把握する
- 7/9(土) 19:00～21:30 テキストの細部に踏み込む
- 7/10(日) 19:00～21:30 まとめ、ディスカッション

会場 | Zoom | 講師 | 鶴山仁
 使用戯曲 | 「三年寝太郎」(『夕鶴・彦市ばなし』新潮文庫)
 参加料 | 受講生2,000円(講座4日間)、協会員1,000円(講座4日間)
 聴講生500円(1日)、協会員無料
 定員 | 受講生10名(ディスカッションあり)、聴講生(聴講のみ)
 お申込み方法 | チケットシステム「Peatix」からご予約ください。
<https://fukuoka-kinoshita-zenki.peatix.com>



後期 対面

参加者募集

11月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日) @福岡市民会館

■ 福田善之 Selection — 読み合わせ会

- ① 11/6(日) 13:30～17:30
- ② 11/13(日) 13:30～17:30
- ③ 11/20(日) 13:30～17:30

進行役: 五味伸之(空間再生事業 劇団GIGA)、
 山口大器(劇団言魂)、若宮ハル(若宮計画)
 コーディネーター: 福田善之



■ レクチャー・リーディング上演・シンポジウム

- 11/27(日) 14:00～19:00
- レクチャー「シンゲキ — 木下順二論」講師: 西堂行人
 - リーディング上演 演出: 石田聖也
 - シンポジウム「劇のこぼのつくりかた 木下順二編」
 出演: 石田聖也、須川渡、西堂行人

お問い合わせ |
 日本演出者協会九州ブロック
info.jda.fukuoka@gmail.com
<http://jda-kyushu.com/>

《日本の戯曲研修セミナー in 福岡2022 実行委員》

- 石田聖也(演劇ユニットそめごころ)
- 上野隆樹(Mr.daydreamer)
- 日下部信
- 五味伸之(空間再生事業 劇団GIGA)
- 山田恵理香(空間再生事業 劇団GIGA)
- 若宮ハル(若宮計画)、ほか

助成 | 文化庁委託事業「令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
 主催 | 文化庁、一般社団法人日本演出者協会
 制作 | 一般社団法人日本演出者協会
 企画 | 一般社団法人日本演出者協会九州ブロック
 制作協力 | 高橋知美(キューズリンク) | 宣伝美術 | 松田陽子

日本の戯曲研修セミナーin福岡2022では、新しい劇「シン・劇」とは何か!?をテーマに、近代・現代演劇運動の作家たちを学ぶシリーズとして、民話劇「夕鶴」で知られる木下順二を取り上げます。言葉を合わせて読む「群読」、全国の方言の要素を混ぜ合わせた「地域語」など、その〈劇のこぼのつくりかた〉に迫ります。前期研修は、上演という戯曲の立体化を前提にオンラインで全国の演出家たちと学びます。後期は福岡で活躍する演出家を中心に、木下順二が模索し続けたドラマツルギーに様々な角度から触れます。

劇のこぼのつくりかた



木下順二 (きのしたじゅんじ)

1914年東京生まれ、青春を郷里熊本で過ごした。東京帝国大学英文科でシェイクスピアを専攻。戦争中の厳しい状況のなかで民話劇を書きはじめる。大戦後『彦市ばなし』『三年寝太郎』などを経て、1949年(昭和24)年、国民演劇とも称され、世界十カ国語で翻訳された戯曲文学の金字塔『夕鶴』(毎日演劇賞)を発表。戦後日本演劇を代表する劇作家と言われる。著作に『木下順二集』全16巻(岩波書店)ほか、シェイクスピア作品の翻訳8全巻(講談社)、『53年』(風浪(岸田演劇賞))、『66年』(小説『無限軌道』(毎日出版文化賞))、『79年』(『子午線の祀り』(読売文学賞))、『84年』(随筆『ぜんぶ馬の話』(読売文学賞))など作品多数。

写真:毎日新聞社提供

